

9 月 25 日 CVV 定例会 議事要旨(案)

日時：2025 年 9 月 25 日(木) 午後 5 時 30 分から

場所：(株)CTI ウイング会議室

参加者（順不同・敬称略）：23 名（会員・会友）

青木、天野、石原、今岡、祝、宇野、大西、川谷、栗田、黒山、先本、齋木、清水、鈴木巖、鈴木威、高田、友廣、夏秋、南荘、野坂、坂東、古川、吉岡

オブザーバー参加：小柳勇也・中藪恭介・木村孔紀氏（地盤工学会関西支部若手セミナー幹事）

<定例会資料>

- ① 7 月 22 日 CVV 定例会議事要旨(案)（黒山）
- ② 住吉小いきいき活動、市岡小いきいき活動、開催報告（鈴木巖）
- ③ 地盤工学会関西支部との打ち合わせメモ（夏秋）
- ④ 日本建設業連合会関西支部との打ち合わせメモ（夏秋）
- ⑤ CVV 市民広報・見学会 G2025 年度第 3 回定例会議事録（古川）
- ⑥ CVV2025 年度土木施設調査企画・参加募集（清水）
- ⑦ 生田川溪流・布引五本松堰堤メモ（今岡）
- ⑧ 生田川の付け替え事業メモ（栗田）
- ⑨ CVV 震災講演（第 70 回近畿高等学校土木教育研究会）および発表資料（鈴木威）
- ⑩ CVV 活動での交通費支給基準（黒山）

<主な議事>

川谷代表の開会あいさつに引き続き、青木幹事長の進行で議事に入った。資料①議事要旨に関して、夏秋会員から前回提案のあった冊子「CVV の男たち女たち」の代表挨拶について、川谷代表から「HP の内容は現状から変更する必要がない。冊子を再度印刷するときに対応したい。」との発言があった。その後の議事内容は以下のとおり。

1. 資料②に基づいて、いきいき活動を実施した 2 校での実施状況を紹介した。（鈴木巖）
 - ・ 今後、実施小学校が位置する地域の橋梁を紹介しては。（川谷）
2. 資料③に基づいて、地盤工学会関西支部「若手セミナー」幹事団との打合せ内容を報告した。（夏秋）
3. 資料④に基づいて、日本建設業連合会関西支部会員企業の若手職員と CVV との交流会に関して、幹事団との打合せ内容を報告した。（夏秋）
4. 市民広報・見学会 Gr.で企画中の今年度の市民向け見学会の進捗状況等を資料⑤に基づいて報告した。（古川）
5. 資料⑥に基づき、会員対象の土木施設見学会の概要を紹介した。また、今岡会員、栗田会員から資料⑦、⑧で見学施設の概要を紹介した。後日参加募集するので参加いただきたい。（清水、今岡、栗田）
 - ・ 人数制限があるのか（青木）
→特にないが、行楽シーズンでもあるので 20 名くらいとした。（清水）
6. 資料⑨に基づき第 70 回近畿高等学校土木教育研究会で講演した内容を紹介した。（鈴木威）
 - ・ その後高校からのコンタクトはあるのか。可能なら CVV 側からアプローチしていただきたい。（川谷）

→現時点ではない。(鈴木威)

7. CVV 用語辞典の検討状況を報告した。AI 環境の進展もあり再検討が必要かと考えている。(川谷)
8. 土木学会関西支部と CVV との関係を再構築する必要があると考え、支部幹事長である京大高橋先生と面談した。支部が近々100周年を迎えることから活動の再構築を検討しているとのことであった。CVV からは支部三役との懇談を希望していると伝えた。(南荘)
 - ・ 現役の支部幹事は CVV のことをほとんど意識していない・眼中にない印象を持っている。(川谷)
 - ・ 支部幹事の役割、仕事を減らす必要があるとの認識を持っている。支部内の行事、業務等が多すぎて支部幹部がほとんど把握できていない。(青木)
 - ・ 企業も学会活動等を縮小したいと考えているのでは。(栗田)
9. 土木学会関西支部からの助成金がなくなったので、CVV 会計からの支出する活動交通費の基準へのたたき台として、資料⑩をもとに説明した。来年度から支給することを前提に検討したい。(黒山)
 - ・ 助成金があれば前提条件が異なることになる。(川谷)
 - ・ 助成金の有無にかかわらず基準を決めたほうが良い。(南荘)
10. 定例会前に会員からの話題提供を実施するかどうか、会場、開始時刻などを議論したい。(青木)
 - ・ 会員向け見学会終了後、報告の機会をいただけたらありがたい。(清水)
 - ・ 関西土木工学発表交流会の報告が必要では。(南荘)
 - ・ 会場費を支払ってもよいのでは。(祝)
 - ・ 話題提供に関して、今岡会員からの提案は「会員の経歴や経験を知りたい」との趣旨であった。(川谷)
 - ・ 定例会前に話題提供講演かグループ打合せのどちらかを組み合わせてはいいかがか。話題提供講演を実施する場合はグループ内打合せをオンラインとするなど。(宇野)
 - ・ 当面の結論として、定例会はこれまでどおり 17 時半からとする。話題提供講演のテーマがあれば定例会前に実施する。ない場合はグループ内打合せ時間とする。
 - ・ 次回は鈴木巖会員が関西土木工学発表交流会での講演内容を紹介する。
11. その他
 - ・ 次回は 11 月 19 日 (水) に開催する。17 時半から定例会、17 時から鈴木会員の講演会とする。なお、会場が 16 時から確保できればグループ内打合せとする。

文責：黒山